



『医療現場が求める医療機器』

ニーズ発表&パネルディスカッション

今回のセミナーは三部構成で行います。第一部では普段医療機器を扱っている臨床工学技士の方からのニーズ発表、第二部では臨床現場で医療機器を使用している医師の方々からのニーズ発表、そして第三部では、「企業は医師や臨床工学技士との関係をどう構築するか」をテーマにパネルディスカッションを行います。臨床工学技士、医師の方に加え、医療機器を製造販売するメーカーにもご登壇頂き、医療現場のニーズに触れることができる機会でありますので、参入をご検討の横浜市内企業は是非ご参加ください。

- 日 時：平成**27**年**2**月**27**日(金) 17:00~20:00
- 場 所：(公財)横浜企業経営支援財団大会議室
(横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7F)
- 主 催：横浜市、(公財)横浜企業経営支援財団
- 対 象：横浜市内企業
- 参加費：無料
- 申 込：財団HP (<http://www.idec.or.jp/>) または FAX

プログラム&講演者・登壇者紹介

●第一部 (17:00~18:00)

講演テーマ

「臨床工学技士が求める医療機器」

【講演①】「医工連携が血液浄化療法に与えた効果と今後の展望 ~臨床工学技士の視点から~」
北里大学医療衛生学部 臨床工学専攻 医療安全工学 藤原 康作 氏

【講演②】「医工連携推進における臨床工学技士の役割」
北里大学病院 ME部 古平 聡 氏



●第二部 (18:00~18:50)

講演テーマ

「医師が求める医療機器」

【講演①】「進行口腔癌に対するカテーテルを用いた動注化学療法」
横浜市立大学大学院医学研究科 口腔外科学 准教授 光藤 健司 氏

【講演②】「これからの低侵襲治療に求められる医療機器」
横浜市立大学大学院医学研究科 泌尿器科学 准教授 榎山 和秀 氏



●第三部 (19:00~20:00) パネルディスカッション

テーマ

「参入企業は医師や臨床工学技士との関係をどう構築するか」

【司 会】日本医工ものづくりコモンズ	常任理事	谷下 一夫 氏
【登壇者】株式会社パイオラックスメディカルデバイス	商品開発部長	磯崎 修二 氏
北里大学医療衛生学部 臨床工学専攻 医療安全工学		藤原 康作 氏
横浜市立大学 泌尿器科学	准教授	榎山 和秀 氏
横浜市立大学 口腔外科学	准教授	光藤 健司 氏



第4回医療機器ビジネス参入促進セミナー参加申込書 FAX: 045-225-3738

氏名(ふりがな) _____ 所属・役職名 _____
 企業名 _____ 貴社の事業内容 _____
 所在地 〒 _____
 TEL (FAX) _____ Eメール _____

※ご記入いただいた個人情報は、内部資料(参加者リスト等)を作成する目的、財団からの各種案内を送付する目的のみに使用し、他の目的には一切使用しません。